

事務事業評価表

記入年月日				
平成16年度	事業コード		電話	
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	在宅サービスグループ
事務事業名	はり・きゅう・マッサージ施術料助成事業			
予算上の事務事業名	はり・きゅう・マッサージ施術料助成事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	63以前年度
施策名	第1施策	地域ケアサービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市はり、きゅう、マッサージ施術料助成事業実施要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
在宅の高齢者及び原子爆弾被爆者(法律に基づき、手当を受給している者)に対し、はり・きゅう・マッサージの施術料を助成することにより、健康の保持と介護予防を図り、生活の自立支援に資することを目的とする。	70歳以上の高齢者(70歳代の方には所得制限あり) 原子爆弾被爆者	
	対象数	単位
	47,389	人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用枚数 20,935枚 ・交付人数 2,783人(1月末現在) ・登録施術所数 157件 		
(4)個別計画の概要	概要	
計画名	相模原市高齢者保健福祉計画	はり、きゅう、マッサージ施術料助成事業
計画年次	15年度～	19年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	対前年比交付者数の伸び率	前年を100とした場合の当該年度の割合(%)	交付者数の伸び率を見ることにより、需要の高さが分かる	13	14	15	16	17
				143	120	121	120	120
活動指標	対前年比施術業者数の伸び率	前年を100とした場合の当該年度の割合(%)	助成券の取扱施術所を増やすことにより、利用がしやすくなる	108	101	111	105	105

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
		41,726	42,398	52,198	67,888	84,860
	人員・時間数	0.5人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人
	人件費	4,005	2,512	2,512	2,512	2,512
	その他経費					
	合計	45,731	44,910	54,710	70,400	87,372
	特定財源					
	対象数(人)	41,490	44,212	47,389	50,589	53,624
	単位あたり経費(円)	1,102.2	1,015.8	1,154.5	1,391.6	1,629.3

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	最近の健康志向からはりきゅう・マッサージへの関心が高まり、利用者・施術者ともに増えている。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 介護予防の観点からはりきゅう、マッサージ等は有効である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	生活支援を図る上で、はりきゅう・マッサージで健康を維持することは有効である。
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 利用者が施術所へ通うことにより、健康保持などが図られる。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	70歳代に所得制限を設けている
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
利用者の健康保持と外出支援を進め、閉じこもり防止など介護予防の推進を図る。		助成券の不正利用の防止	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		対象 75歳以上 助成額 1,800円～2,000円
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 厳しい財政状況のため、縮小されていく事業が多く、また高齢者施策の多くは要介護者や低所得者にかぎられている。当該事業については比較的对象が広く、多くの市民が利用できる数少ない事業であり、高齢者の健康維持のためにも有効である。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

<今後の進め方:廃止> 高齢者等の健康保持を目的とする施策であるが、対象も広く、1人に対する助成額も大きい。事業目的が効果的に達成されているか疑問であり、廃止の方向で検討すべきである。